

農協役員室で——ネズミ盗聴記

元農協学園長  
秋田 義信



二〇二二年二月二日、農協の役員室に弘前の或る老人が来てゴダグ（語駄愚）を語っている。傍に坐わっているのはオンベや油売りなど。

弘前の人「山村や漁村の過疎化が特に目立っているな——」

弘前の老人「あちこち巡ってみると、ムラ（村）の中に空家（あきや）、空屋敷が増えているな。漁村や山村ばかりでなく、コメ地帯でも——」

オンベ「石油が安く輸入されるようになって、木炭——すみやきで生活できなくなった。また、飼料の輸入が増えて肉やタマゴが安く生産されるようになった。それで魚の消費が相対的に減ってきた……油売り「米どころでも空家が増えているぞうだ。昔は、三町歩ぐらい作っていると蔵が建った。今では四町歩ぐらいでも……」

オンベ「原因の一つは少子化だ。若いオナゴ達のストライキによるものだよ。それに、娘達の結婚が遅くなっちゃったよ。昔は30才前に二、三人もって（生んで）いたものだ」

弘前の人「少子化によって自衛隊への志願者が減っているらしい。すると、やがて徴兵制になる……」

油売り「子供の名前に次郎、三郎、五郎、末子、ヤツエなどが無くなってしまった」

オンベ「韓国の場合、統計上では一人の女性が生む子供の数が〇・八人——一人未満になったぞうだ」

（二〇二二年二月二十二日記）

笑顔の門に

福が来る

カカア天下の家

福宿る

義信